


I 事業報告

1. 企画展

開館 10 周年記念展「岡本太郎の絵画」

会 期	【前期】2009年4月18日～7月5日 【後期】2009年7月9日～9月23日
開催日数	前期 67 日・後期 67 日 計 134 日
主 催	川崎市岡本太郎美術館
協 力	岡本太郎記念館
助 成	 芸術文化振興基金
観 覧 料	一般 900 (720)円、高大学生・65 歳以上 700(560)円 中学生以下 無料 ※カッコ内は 20 名以上の団体料金
入場者数	前期 16,126 人・後期 20,055 人、合計 36,181 人
1 日平均	前期 241 人・後期 299 人、全期 270 人
図 録	A4 版、237 p、2,000 円 (税込)
ポスター	B1、B2
チ ラ シ	A4
出品点数	【前期】約 140 点 【後期】約 130 点
担 当 者	仲野泰生、佐々木秀憲、大高 修、片岡 香、 佐藤玲子



図録



チラシ



【開催趣旨】

岡本太郎は戦後日本で様々なジャンルを越境するような多面的表現活動をしてきました。その活動の軌跡を「美術」という枠組みで捉えるのははなはだ難しいといえるでしょう。しかし彼の様々な活動の始まりは絵を描くことからでした。本展では、当館の所蔵品だけでなく他の美術館や個人蔵の岡本作品を借用し、絵画から壁画などのパブリックアートへと幅広く展開していった岡本太郎の絵画の全貌を紹介。また、岡本太郎の芸術の出発点ともいえるピカソやセザンヌの作品や、同時代のアーティストの作品も併せて紹介しました。

さらに、岡本太郎の芸術への精神を継承する現代の作家より、太郎千恵蔵（前期）、横尾忠則（後期）両氏を選び、二人の作品と岡本作品とのコラボレーション（協働）の展示も行いました。

【主要関連記事、TV・ラジオ放映】

- ・「岡本太郎美術館 開館 10 周年 TARO の世界」【毎週水曜日・1 年間連載】『神奈川新聞』2009.4.8～2010.3.31
- ・「岡本太郎の「原点」を観る」 渋谷和彦『産経新聞』2009.4.22
- ・「コントロールポアン（対位法）と名付けられた代表作」 渋谷和彦『MOSTLY CLASSIC』7 月号 2009.5.20
- ・「岡本太郎美術館 作風の変遷楽しんで 絵画中心にたどる企画展」『神奈川新聞』2009.5.4
- ・「開館 10 周年で 記念の展覧会 岡本太郎美術館」 北条香子『東京新聞』2009.5.19
- ・「岡本太郎の時空 一近代を超えて(上)(中)(下)」 宝玉正彦『日本経済新聞』2009.7.26, 8.2, 8.9

【関連事業】

■担当学芸員によるギャラリートーク■

開催日 5月2日(土)、5月5日(火・祝)、5月24日(日)、
6月7日(日)、7月5日(日)、7月19日(日)
8月16日(日)、9月13日(日)

時間 各日とも14:00～

場所 企画・常設展示室

料金 無料(入館料のみ)

参加数 各日とも約30名



■対談 太郎千恵藏 × 南畷 宏「岡本太郎芸術と絵画について」■

開催日 6月21日(日)

出演者 太郎千恵藏(アーティスト)、南畷 宏(第53回ベネチア・
ビエンナーレ日本館代表コミッショナー)

時間 14:00～16:00

場所 ガイダンスホール

料金 無料

参加数 約20名



■横尾忠則 公開制作 第一弾■

開催日 8月27日(木)
8月28日(金)

時間 各日とも10:30～16:00

場所 ガイダンスホール

料金 無料

参加数 各日とも約120名



※完成した作品は、会期終了日までギャラリーに展示しました。

■横尾忠則 公開制作 第二弾■

開催日 9月21日(月・祝)

時間 10:30～16:00

場所 ガイダンスホール

料金 無料

参加数 約200名



【出品リスト】 ※会期：【全】=全期展示、【前】=前期のみ展示、【後】=後期のみ展示

会期	作家名	作品名	制作年	材質・形状	所蔵（記載の無いものは岡本太郎美術館蔵）
■絵画・リトグラフ、他■					
【前】	岡本太郎	足場	1952	油彩・キャンバス	草月会（東京都現代美術館）
【後】	岡本太郎	夢の鳥	1951	油彩・キャンバス	
【後】	岡本太郎	黒い太陽	1949	油彩・キャンバス	
【前】	岡本太郎	敗残の嘆き	1925	水彩・紙	
【前】	岡本太郎	眠る兵士	1945	インク・紙	岡本太郎記念館
【前】	岡本太郎	横光利一・デスマスク	1947	インク・紙	岡本太郎記念館
【前】	岡本太郎	岡本一平・デスマスク	1948	鉛筆・紙	岡本太郎記念館
【後】	岡本太郎、 和田英作	日光丸船上	1927	水彩・紙	
【後】	岡本一平	日光丸船上	1927	水彩・紙	
【全】	岡本太郎	キリストを抱くマリア像	1946	油彩・紙	個人蔵
【全】	岡本太郎	コンポジション	1951	油彩・キャンバス	個人蔵
【全】	岡本太郎	墮天使	1950	油彩・キャンバス	個人蔵
【前】	岡本太郎	美女と野獣	1949	油彩・キャンバス	
【後】	岡本太郎	海辺	1954	油彩・キャンバス	
【全】	岡本太郎	空間	1934/54 (再制作)	油彩・キャンバス	
【全】	岡本太郎	傷ましき腕	1936/49 (再制作)	油彩・キャンバス	
【前】	岡本太郎	憂愁	1947	油彩・キャンバス	草月会（東京都現代美術館）
【全】	岡本太郎	装飾	1954	油彩・キャンバス	個人蔵
【全】	岡本太郎	夜	1947	油彩・キャンバス	
【前】	岡本太郎	赤い兎	1949	油彩・キャンバス	富山県立近代美術館
【前】	岡本太郎	作家	1948	油彩・キャンバス	
【後】	岡本太郎	まひるの顔	1948	油彩・キャンバス	
【全】	岡本太郎	原始	1958	油彩・キャンバス	岡本太郎記念館
【全】	岡本太郎	重工業	1949	油彩・キャンバス	
【全】	岡本太郎	森の掟	1950	油彩・キャンバス	
【全】	岡本太郎	クリマ	1951	油彩・キャンバス	

会期	作家名	作品名	制作年	材質・形状	所蔵（記載の無いものは岡本太郎美術館蔵）
【全】	岡本太郎	青空	1954	油彩・キャンバス	
【全】	岡本太郎	会話（エスキース）	1956	油彩・キャンバス	岡本太郎記念館
【全】	岡本太郎	ドラマ	1958	油彩・キャンバス	
【後】	岡本太郎	歩く人	1952	油彩・キャンバス	
【後】	岡本太郎	遊ぶ子	1954	油彩・キャンバス	
【全】	岡本太郎	マスク	1959	油彩・キャンバス	
【全】	岡本太郎	二つの顔	1957	油彩・キャンバス	
【全】	岡本太郎	裂けた顔	1960	油彩・キャンバス	
【全】	岡本太郎	石と樹 I	1977	油彩・キャンバス	岡本太郎記念館
【前】	岡本太郎	アドレッサン	1961	油彩・キャンバス	
【前】	岡本太郎	黒い生き物	1961	油彩・キャンバス	
【全】	岡本太郎	赤	1961	油彩・キャンバス	
【全】	岡本太郎	装える戦士	1962	油彩・キャンバス	
【全】	岡本太郎	予感・エスキース	1963	油彩・キャンバス	岡本太郎記念館
【前】	岡本太郎	予感	1963	油彩・キャンバス	
【全】	岡本太郎	暗く透明な日	1963	油彩・キャンバス	岡本太郎記念館
【全】	岡本太郎	若い闘争	1962	油彩・キャンバス	
【後】	岡本太郎	風神	1961	油彩・キャンバス	
【後】	岡本太郎	赤のアイコン	1961	油彩・キャンバス	
【後】	岡本太郎	愛撫	1964	油彩・キャンバス	
【全】	岡本太郎	群像	1949	油彩・キャンバス	岡本太郎記念館
【全】	岡本太郎	創世・原画	1952	油彩・キャンバス	株式会社高島屋
【前】	岡本太郎	建設・エスキース	1956	油彩・キャンバス	岡本太郎記念館
【全】	岡本太郎	建設	1956	油彩・キャンバス	
【後】	岡本太郎	月の壁・原画	1956	油彩・キャンバス	個人蔵
【全】	岡本太郎	花ひらく・原画	1958	油彩・キャンバス	個人蔵
【後】	岡本太郎	明日の神話	1968	油彩・キャンバス	
【前】	岡本太郎	悲しい動物	1966	油彩・キャンバス	
【前】	岡本太郎	悲しい動物・エスキース	1966	油彩・キャンバス	岡本太郎記念館
【前】	岡本太郎	マラソン	1964	油彩・キャンバス	

会期	作家名	作品名	制作年	材質・形状	所蔵（記載の無いものは岡本太郎美術館蔵）
【後】	岡本太郎	エクセホモ	1963	油彩・キャンバス	
【後】	岡本太郎	天空に我あり	1967	油彩・キャンバス	
【前】	岡本太郎	散歩	1980	油彩・キャンバス	
【前】	岡本太郎	顔・顔・顔	1980	油彩・キャンバス	
【前】	岡本太郎	犬	1954	油彩・キャンバス	
【前】	岡本太郎	未来を視た	1971	油彩・キャンバス	
【後】	岡本太郎	訣別	1973	油彩・キャンバス	
【後】	岡本太郎	千手	1965	油彩・キャンバス	
【後】	岡本太郎	石と樹 II	1983	油彩・キャンバス	
【後】	岡本太郎	哄笑	1972	油彩・キャンバス	
【後】	岡本太郎	駄々っ子	1951	油彩・キャンバス	
【全】	岡本太郎	群像	1949	鉛筆・インク・パステル・紙	
【全】	岡本太郎	遭遇	1981	油彩・キャンバス	
【前】	岡本太郎	燃える人	1955	油彩・キャンバス	東京国立近代美術館
【後】	岡本太郎	記念撮影	1975	油彩・キャンバス	
【後】	岡本太郎	にらめっこ	1978	油彩・キャンバス	
【全】	岡本太郎	夢	1979	紙本墨書	

■「パリ 同時代の作家」ゾーン／「太郎・批評の眼」ゾーン■

【前】	パブロ・ピカソ	静物 パレット、燭台、ミノ タウロス像	1938	油彩・キャンバス	京都国立近代美術館
【全】	パブロ・ピカソ	水差しと果物鉢（パネル）	1931	カラーパネル	（グッゲンハイム美術館）
【後】	ポール・セザンヌ	水の反映	1988/90 頃	油彩・キャンバス	愛媛県美術館
【前】	ハンス・アルプ	コンポジション	1973	シルクスクリーン・紙	
【前】	アレクサンダー・ コールダー	コンポジション	1973	リトグラフ・紙	
【前】	ラースロー・モホ リ＝ナギ	構成	1973	シルクスクリーン・紙	
【前】	ピート・モンドリ アン	コンポジション D	1973	シルクスクリーン・紙	
【前】	ゾフィー・トイバ ー・アルプ	青いフィルム	1973	シルクスクリーン・紙	
【前】	ヴァシリー・カン ディンスキー	コンポジション	1973	シルクスクリーン・紙	
【前】	ヴァシリー・カン ディンスキー	生き生きとした白	1934	油彩・キャンバス	愛媛県美術館

会期	作家名	作品名	制作年	材質・形状	所蔵（記載の無いものは岡本太郎美術館蔵）
【前】	クルト・セリグマン	メムノンと蝶	1942	油彩・キャンバス	岡崎市美術博物館
【前】	ジャン・アトラン	コンポジション	1955	油彩・キャンバス	草月会
【前】	ジャン・アトラン	作品	1950	油彩・キャンバス	岡本太郎記念館
【前】	ジャン・アトラン	パンチュール	1955	油彩・キャンバス	草月会
【前】	ジャン・アトラン	作品	1952	パステル・パネル	岡本太郎記念館
【前】	ピエール・アレシンスキー	題名不詳	1955 頃	油彩・キャンバス	岡本太郎記念館
【前】	マックス・エルンスト	すべてを忘れるために	1926	コロタイプ	岡崎市美術博物館
【前】	マックス・エルンスト	葉の習性	1926	コロタイプ	岡崎市美術博物館
【前】	マックス・エルンスト	14 歳以下の稲妻	1926	コロタイプ	岡崎市美術博物館
【前】	マックス・エルンスト	振り子の起源	1926	コロタイプ	岡崎市美術博物館
【前】	マックス・エルンスト	光の輪	1926	コロタイプ	岡崎市美術博物館
【前】	マン・レイ	シュルレアリスト的コンポジション	1931	ゼラチンシルバープリント	岡崎市美術博物館
【前】	マン・レイ	ガラスの涙	1938	ゼラチンシルバープリント	岡崎市美術博物館
【全】	雪舟	四季山水図（複製）	室町時代	巻物	個人蔵
【前】	尾形光琳	紅白梅図屏風（複製） 二曲一双	江戸時代	紙本金地着色	MOA 美術館
【全】	富岡鉄斎	山水画 軸	1890 頃	紙本着彩	個人蔵
【全】	富岡鉄斎	山水画 軸	1890 頃	紙本着彩	個人蔵
■太郎千恵蔵作品■					
【前】	太郎千恵蔵	Dr.Strange love	1998	油彩・キャンバス	個人蔵
【前】	太郎千恵蔵	Rabbit Girl	1998	油彩・リネン	個人蔵
【前】	太郎千恵蔵	Father and Son II (Schipol airport Amsterdam)	1999	油彩・リネン	個人蔵
【前】	太郎千恵蔵	Fantastic War at Airport	1999	油彩・リネン	個人蔵
【前】	太郎千恵蔵	Father and Son III (Schipol airport Amsterdam)	1999	油彩・リネン	作家蔵
【前】	太郎千恵蔵	April Dragon	1996	油彩・アクリルボード・ プラスチック	作家蔵
【前】	太郎千恵蔵	Innocent Existence	1996	油彩・アクリルボード	個人蔵
■横尾忠則作品■					
【後】	横尾忠則	集合と拡散	2002	油彩・キャンバス	作家蔵

会期	作家名	作品名	制作年	材質・形状	所蔵（記載の無いものは岡本太郎美術館蔵）
【後】	横尾忠則	高熱幻想	1996	アクリル・キャンバス	作家蔵
【後】	横尾忠則	20 年目のピカソ	2001	油彩・コラージュ・キャンバス	個人蔵
【後】	横尾忠則	岡本太郎（瀬戸内寂聴著『奇縁まんだら』挿画）3 点	2007	アクリル・キャンバス	作家蔵
【後】	横尾忠則	夜の会合	1997	油彩・アクリル・キャンバス	
【後】	横尾忠則	実生活の虚実	2002	油彩・キャンバス	個人蔵
【後】	横尾忠則	岡本桃太郎	1966/2000 （再制作）	バブルジェットプリント	
【後】	横尾忠則	世俗の闇	2002	油彩・キャンバス	作家蔵

■壁画、レリーフ■

【全】	岡本太郎	旧都庁舎壁画 日の壁 型	1956/91	FRP	岡本太郎記念館
【全】	岡本太郎	月の壁・レプリカ	1956	FRP	
【全】	岡本太郎	遊ぶ	1958	クラッシュタイル	
【全】	岡本太郎	花ひらく	1958	クラッシュタイル	
【全】	岡本太郎	駈ける	1958	クラッシュタイル	
【前】	岡本太郎	躍進	1972	FRP	
【前】	岡本太郎	天に舞う	1974	FRP	
【前】	岡本太郎	パリ国際センター・風	1975	合板、FRP	
【前】	岡本太郎	パリ国際センター・めざめ	1975	合板、FRP	
【前】	岡本太郎	パリ国際センター・太陽と月	1975	合板、FRP	
【前】	岡本太郎	パリ国際センター・いこい	1975	合板、FRP	
【全】	岡本太郎	マスク（9 点）	1970	FRP	
【全】	岡本太郎	子供の時間	1975	FRP	

■彫刻■

【全】	岡本太郎	邂逅	1971	FRP	
【全】	岡本太郎	光る彫刻	1967	FRP	
【全】	岡本太郎	マミ会館 模型	1968	FRP	
【全】	岡本太郎	太陽の塔	1970	FRP	
【全】	岡本太郎	エラン	1976	FRP	
【全】	岡本太郎	ノン	1970	FRP	
【全】	岡本太郎	若い太陽の塔	1969	FRP	

会期	作家名	作品名	制作年	材質・形状	所蔵（記載の無いものは岡本太郎美術館蔵）
【全】	岡本太郎	祭り	1985	FRP	
【全】	岡本太郎	若い時計台	1966	アルミニウム、コンクリート	
【全】	岡本太郎	樹霊 I（大）	1970	FRP	
【全】	岡本太郎	樹霊 II（小）	1970	FRP	
【全】	岡本太郎	樹人	1971	FRP	
【全】	岡本太郎	河童像（小）	1981	FRP	
【全】	岡本太郎	万博の鍵	1970	FRP	
【全】	岡本太郎	梵鐘・歓喜	1969	ブロンズ	
【全】	岡本太郎	動物	1956	コンクリート	
【全】	岡本太郎	飛行船 模型	1973		
【全】	岡本太郎	むすめ	1981	ブロンズ	
■陶器■					
【全】	岡本太郎	うなずく	1982	陶	
【全】	岡本太郎	むすめ	1967	陶	
【全】	岡本太郎	無口	1967	陶	
【全】	岡本太郎	顔の植木鉢	1988	陶	
【全】	岡本太郎	風神	1978	陶	
■インダストリアルデザイン■					
【全】	岡本太郎	ひもの椅子	1967 (再制作)	木・ロープ	
【全】	岡本太郎	ゆったり	1956 (再制作)	木・布	
【全】	岡本太郎	ティーテーブル 遊び	1967	合板、金属	
【全】	岡本太郎	犬の植木鉢	1954	陶	
【全】	岡本太郎	顔の椅子	1953	木	
【全】	岡本太郎	花びらの椅子（黄）	1967	FRP	
【全】	岡本太郎	手の椅子（赤・青）	1967	FRP	
【全】	岡本太郎	坐ることを拒否する椅子	1963	陶	
【全】	岡本太郎	駄々っ子（赤・緑）	1969	FRP	
■ドローイング■					
【前】	岡本太郎	足場	1952	鉛筆・インク・紙	
【全】	岡本太郎	森の掟	1950	鉛筆・紙	

会期	作家名	作品名	制作年	材質・形状	所蔵（記載の無いものは岡本太郎美術館蔵）
【前】	岡本太郎	作家	1948	鉛筆・インク・紙	
【全】	岡本太郎	夜	1947	鉛筆・紙	
【全】	岡本太郎	群像	1949	鉛筆・インク・パステル・紙	
【前】	岡本太郎	青空	1954	鉛筆・色鉛筆・紙	
【前】	岡本太郎	青空	1954	鉛筆・色鉛筆・紙	
【前】	岡本太郎	青空	1954	鉛筆・紙	
【前】	岡本太郎	青空	1954	鉛筆・紙	
【前】	岡本太郎	燃える人	1955	鉛筆・インク・紙	
【前】	岡本太郎	燃える人	1955	鉛筆・インク・紙	
【前】	岡本太郎	燃える人	1955	鉛筆・インク・紙	
【前】	岡本太郎	燃える人	1955	鉛筆・インク・紙	
【前】	岡本太郎	クリマ	1951	鉛筆・インク・紙	
【後】	岡本太郎	未来を視た	1971	墨・紙	
【後】	岡本太郎	若い闘争	1962	墨・紙	
【後】	岡本太郎	天空に我あり	1967	墨・紙	
【後】	岡本太郎	反世界	1964	墨・紙	
【後】	岡本太郎	愛撫	1964	墨・紙	
【後】	岡本太郎	風神	1961	墨・紙	

■その他資料■

会期	タイトル	発行年	備考	所蔵（記載の無いものは岡本太郎美術館蔵）
【前】	「岡本太郎滞欧作品展」リーフレット	1941	銀座三越	
【前】	「abstraction creation art non gifuratif 1934」 アブストラクション・クレアシオン (抽象・創造) 年鑑 第3号	1934		
【前】	「abstraction creation art non gifuratif 1934」 アブストラクション・クレアシオン (抽象・創造) 年鑑 第5号	1936		
【前】	「Lo specchio della Magia」 Kurt Seligman 「魔法の鏡」(邦題) クルト・セリグマン	1951	イタリア語版	